

市報

2026
No.749

2.25

ひたちなか

特集

- 2-3 このまちで農を営む4人の熱き想い
- 4 学校給食野菜 広がる地産地消の輪
- 5 ふるさとの味を学びの糧に
- 6 地元の恵みを最高の形で届けたい
- 7 バックパッカー 農家に転身
- 8 虎塚古墳石室壁画春季一般公開
- 9-11 市奨学生募集 くらしの情報
- 12 姉妹都市協定締結 20周年 夢輝く子どもたち

発行 ひたちなか市広報広聴課 ☎029(273)0111
編集 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号

【特集】

守り、つなぐ。

ひたちなかの農業

少し走れば畑がある

春には田植え、秋には収穫が日常の風景

身近に農業を感じられる、ここは恵まれた土地だ

しかし、農家の数も耕地面積も昭和35年をピークに年々減少している

この地の農業を取り巻く状況は厳しい

それでも、農家は土地を耕し、種をまき、家畜を育ててきた

その姿に寄り添い、恵みをいただき、支えた人たちがいた

今、新たな可能性に挑む人と個性豊かな農家がいる

長く厳しい冬は、春に芽吹くための力を蓄える時間だ

さあ、もうすぐ、春が来る。



黄金に輝く畑の宝石

“幻のほしいも”を
次の世代へ

かわまた しょういち
川又 正一さん
川又農産 (馬渡)

「父の作るほしいもが好きで、農家を継ぐのは使命感のようなものでした」と話すのは、ほしいも生産の第一線でキングと称される川又さん。約20年前に脱サラし家業を継ぎ、ほしいも品評会で4回の金賞に輝く凄腕生産者になりました。プライドをもって、ほしいもを作り続けた川又さん。ある年、新興の農家が出品したほしいもの圧倒的なおいしさに衝撃をうけ、ほしいも作りを見つめなおす転機となりました。

川又さんの畑で育つさつまいもは、他の農家も認める超一級品。「加工を工夫すれば日本一になれる」と、理想の味を追求する日々。目指した



住谷さんへのアドバイスに熱が入る川又さん

のは、黄金色でもっちりした食感、後を引く甘さと豊かな風味。その要となるのが、機械乾燥と伝統的な天日干しを組み合わせた製法です。機械乾燥後、数日間天日にさらし、一枚ずつ手作業で表裏を返すことで、均一に日光を浴び、機械だけでは出せない深みのある味わいと、きれいなツヤが生まれます。こうしてできたほしいもは、全国から注文が殺到する「幻のほしいも」として不動の地位を築いています。

若手農家の住谷豪大さんは「芸術品」と川又さんのほしいもに魅了され、川又さんを師匠と仰ぐ一人。「今後は経験や技術を若手に伝えていきたい」と市の基幹産業のさらなる発展のために、キングは次世代への継を見据えています。

市のブランド米を多くの人へ

「稲の声を聞く」
一粒にかける情熱

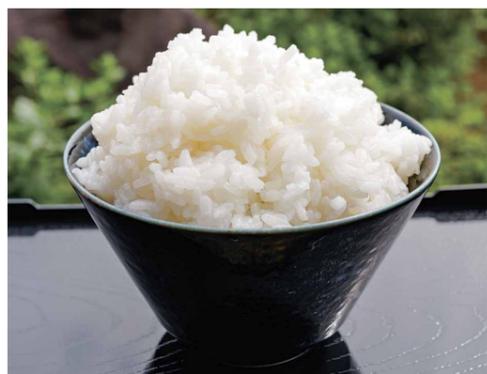
よこすか としゆき
横須賀 敏行さん
横須賀農園 (部田野)



横須賀さんは、市を代表するブランド米「特裁・特選ふくまる」を生産する8人のうちの1人です。8月下旬に収穫を迎える早稲品種の「ふくまる」の中で「特裁」は農薬等を抑えたもの、「特選」は粒の大きさが2mm以上などの厳しい基準を満たした高品質な米です。最大の特徴は国内トップクラスを誇る粒の大きさ。一口頬張れば豊かな風味と爽やかな甘みが広がり、冷めても米本来のおいしさを楽しめます。

毎日欠かさず田んぼへ足を運び、「稲の声を聞く」という横須賀さん。昨今の夏の暑さや台風の大気化といった気候の変化の中で、稲の背が

低く倒れにくい点や、暑さに強く収穫量が安定しているというふくまるの高い潜在性に自信を持っていきます。「特裁・特選」を名乗る上で、減薬や味の追求にも余念がなく、試行錯誤の末に「農薬量を減らしながら、田んぼの水分量を極端に増やして管理する」という手法に到達。一粒一粒がしっかりと立ち、よりふつくらとした炊き上がりを実現しました。現在はふるさと納税の返礼品としても全国から好評で、「炊くと丸く膨らむ粒に感動しました」「新米の季節が毎年楽しみです」などと届く感謝の声が何よりの励みだといえます。「もつとたくさんの人にくまるを食べてほしい」と横須賀さんは、栽培面積を広げさらなる生産量の増加を目指しています。



炊き上がった特裁・特選ふくまる

【特集】
守り、つなぐ。ひたちなかの農業



このまちで農を営む四人の熱き想い

センスが光る若手筆頭株

行列ができる直売所!?
新しい農業の形

おすが りょうすけ
大須賀 亨介さん
(株)オオスガファーム (小谷金)

高校卒業後、父・一志^{かつし}さんが代表を務める「(株)オオスガファーム」に就農した大須賀亨介さん。当時の心境を「農業はどこか『ダサイ』という感覚がありました」と率直に振り返ります。しかし、現在は市内を代表する若手農家の一人として、ユニークな挑戦を続け、注目されています。大須賀さんは、「ほしいもグランプリ2026」でグランプリ、「第19回ほしいも品評会」で金賞を受賞するなど、コンテスト上位入賞の常連。味や品質に自信があったからこそ、次の一手として「認知度の向上」と「ブランド化」を目指しました。「農家の直売所は、少し入りにくい



直売所「Benny's」には行列が

イメージがある。誰もが気軽に立ち寄れる場所にしたい」。父からの猛烈な反対を受けながら、自身の貯金を投じて直売所の新築を決断。コンテナを活用したアメリカンテイストのモダンな雰囲気に仕上げました。さらに、「訪れた人に楽しんでほしい」と、家族の協力を得て、さつまいもを使ったスイーツを開発。パッケージも親しみやすく目を引くデザインに一新しました。こうして誕生した直売所「Benny's」は、今や市内外から多くの人が訪れています。「お客さんがSNSで直売所の魅力を発信してくれて、輪が広がっていく。お客さんと直接つながれるここは、僕の理想の場所です」。若き農家の挑戦は、ひたちなかの農業に新たな光を灯しています。

ひたちなか市唯一の養鶏場

おれんじ玉子に込めた
地域愛と感謝の気持ち

よこすか やすお
横須賀 保夫さん
横須賀養鶏場 (部田野)



市内唯一の養鶏場として親しまれる「横須賀養鶏場」。この地で60年以上卵を作り続けてきました。看板商品のブランド卵「ひたちのりおれんじ玉子」は、濃厚なコクとパプリカ由来のオレンジ色の黄身が特長。濃厚なポリスブラウン種を健康第一で育てるなか、横須賀さんが最も気を配るのが独自の飼料配合です。動物性タンパク質のポークチキンミールと魚粉を絶妙な比率でブレンドし、飼料メーカーと密に連携しながら繊細な配合バランスを保っています。昨今の飼料代や物価の高騰という逆境にあっても、高品質で手取りやすい価格を両立させている



ポリスブラウン種

のは「卵は日々の食卓に欠かせないもの」という信念があるから。そこには、長年支えてくれた地域への深い感謝の思いが込められています。横須賀さんは、現在も自ら直売所の店頭立ち、訪れる人との交流を大切にしています。気さくで陽気な人柄を慕って足を運ぶ人も多く、「お客さんの顔を直接見て会話できる。こんな幸せなことはありません」と笑顔を見せます。その誠実な姿勢と探求心が生み出す卵はプロの料理人からも高い評価を受けています。横須賀さんの卵には地域の食卓を彩り続けたいという情熱と、地域への感謝が凝縮されています。その想いは、これからも多くの家庭の食卓と地域の笑顔を支えていくでしょう。



学校給食野菜 広がる地産地消の輪



ひたちなか市の学校給食を約20年にわたり支え続けているのが、野菜農家の砂川さんです。「学校給食部会」の創設メンバーである砂川さんは、現在約25人の仲間と共に野菜を市内の学校へ届けています。



ひたちなか地区学校給食部会会長
砂川 彰さん(稲田)
生産作物 にんじん、里芋など



砂川さんが大切にしているのは、調理現場との「対話」。毎朝自ら配達を行うことで栄養教諭や調理員と顔を合わせ、その日の野菜の出来でどんな調理をすればおいしくなるかアドバイスすることも。それによって調理の仕方が変わることもあるそうです。

ひたちなか市の給食を支える農家のみなさん

安藏 忠則さん(津田)
生産作物 にんじん、じゃがいも



にんじんは栄養満点だからいっぱい食べてね!

学校へ配達に行くと子どもたちがあいさつしてくれていつも元気をもらいます

小澤 まり子さん(佐和)
生産作物 ニンニク、にら



鴨川 諒さん(柳沢)
生産作物 玉ねぎ



子どもたちの成長につながる野菜を作れることに誇りをもっています

給食好きの娘が学校で私の野菜を自慢してくれているのがうれしいです

加藤 悠司さん(稲田)
生産作物 にんじん、さつまいも



いつも新鮮な野菜をありがとうございます



地元農家の加藤幹基さんが加工を監修。蒸したてのさつまいもをスライスするのに子どもたちは大喜び。加藤さんがやさしく教えてくれました。



前渡小学校では、小学生による「ほしいも作り体験」が長年続く伝統行事となっています。この行事は、担い手不足が懸念される農業の魅力を知るきっかけとなり、将来の地域活性化を担う人材を育成したいという想いから生まれました。

伝統行事で学ぶ地域愛と絆
前渡小ほしいも作り



ふるさとの味を学びの糧に

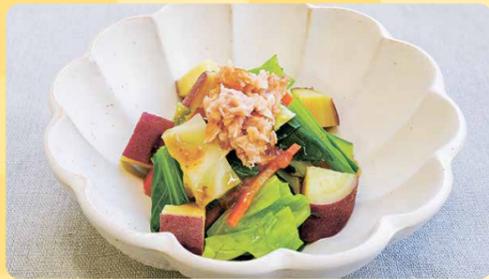
給食レシピコラム

冬野菜のポトフ



- 【分量(4人分)】 鶏肉…150g ジャガイモ…2個
かぶ…1個 玉ねぎ…1/2個 白菜…葉1枚
にんじん…1/2本 コンソメ…小さじ1/2
塩…小さじ1/6 こしょう…少々 水…2カップ
- 1 鶏肉とじゃがいもは一口大、かぶと玉ねぎはくし切り、白菜は大きめのざく切り、にんじんは乱切りにする。
 - 2 鍋に水、コンソメ、じゃがいも、玉ねぎ、にんじんを入れて火にかけ、火が通ったら、鶏肉を加えて煮る。
 - 3 かぶと白菜を加え、塩、こしょうで味をととのえる。

さつまいも入りオニオンドレッシングサラダ



- 【分量(4人分)】 さつまいも…1/3本 キャベツ…葉2枚 小松菜…1株 にんじん…1/6本
ツナ缶…1/2缶 オニオンドレッシング…大さじ1
- 1 さつまいもは一口大、キャベツは3cmの短冊切り、小松菜は3cm幅、にんじんはせん切りにする。
 - 2 野菜をそれぞれ茹で、水気をきり、冷ます。
 - 3 茹でた野菜とドレッシングを混ぜ合わせ、最後にツナを盛る。
- ☆給食では、ドレッシングは手作りしています。

保健給食課のInstagram毎日更新中!

市内の学校給食のメニューや作り方を紹介しています



Instagram



「給食は子どもたちの心と体の成長を支えています」。そう語るのは美乃浜学園の栄養教諭、保立先生。先生が献立作りで大切にしているのが、ひたちなか市で作られた新鮮な野菜をたくさん使うことです。とれたての野菜は鮮度が抜群で栄養価が高く、甘みがあるのが特徴です。教室から「今日の野菜、いつもより甘い」「これなら食べられる」と声が聞こえてくることも。「身近な地域で作られたものを味わう経験は、子どもたちに郷土への愛着や関心を育む

大切な機会となります」と先生。また、生産者の顔が見えることで、食への安心感が高まります。先生は毎日、食材を配達してくれる農家と一緒に検品し、今日の野菜の出来を聞くそうです。時には野菜のリクエストをすることもあるそうで、農家とのやりとりが献立に生かされることも。

1月の「全国学校給食週間」では、野菜農家の砂川さんと鴨川さんを招待し、子どもたちと一緒に給食を食べてもらいました。食事



美乃浜学園
栄養教諭 保立 貴博先生
学校給食の日本一を決める全国学校給食甲子園で優勝経験をもつ



「農家さんの思いを給食にのせて子どもたちにつないでいきたい」。地元の恵みがたつぷり詰まった給食は、今日も子どもたちの笑顔と健やかな未来を支えます。

「農家さんの思いを給食にのせて子どもたちにつないでいきたい」。地元の恵みがたつぷり詰まった給食は、今日も子どもたちの笑顔と健やかな未来を支えます。

「渡したメッセージカードでは「おいしい野菜をありがとう」「甘くておいしかったです」などと感謝の気持ちを伝えていました。農家の2人も「野菜をもらい食べていてびっくり」と驚きの様子。



パッケージをデザイン。世界に1つだけのほしいもができました!



「僕が干したの形で分かる!」「ほしいもが好きになりました」と子どもたちは出来たてのほしいもをおいしそうに食べていました。



すだれの上にスライスしたさつまいもを並べます。これがなかなかむずかしい。やわらかいため子どもたちも苦戦。



地元の恵みを最高の形で届けたい

地産地消 身土不二が宿るイタリアン

料理専門学校を卒業後、都内の有名店で修行を積み、本場イタリアへ渡った西連地さん。帰国後は故郷にある市内のレストランで店長を務めたのち、「2tsumoli」をオープンさせました。西連地さんが料理を作る上で大切にしているのは、地元食材への深い愛着です。その原点はイタリアでの留学生活にありました。地域の食材に誇りを持つ現地の人々の姿に感銘を受け、身体と土は切り離せない、身近で取れたものを食べるのが健康につながる「身土不二」の教えを自らの信念に据えたのです。西連地さんは毎日契約農家の畑を訪れ、旬の野菜を自ら収穫。品質を確認し、素材と対話しながらメニューを構想する時間は、大切なプロセスとなっています。「地元野菜の魅力がいかにお皿の上で表現するかが、料理人としての腕の見せ所」と西連地さん。

野菜を中心に、素材の持ち味を引き出した料理は多くの人を魅了し、店は連日予約で埋まる人気です。将来的には店舗併設の住宅を建て、自身の畑で育てた自家栽培の野菜をお客さんに提供するという大きな目標を掲げています。

イタリアで感じた地産地消の精神をこの地で表現するべく、若き料理人は今日も厨房に向かいます。



地域の豊かさをこの一皿にこめて

「いらつしやいませー!」おかみの澤畑文子さんの元気なあいさつが店内に響きます。高野にある「味の園杉の木」は、旬の野菜をふんだんに使った料理が楽しめる人気の和食店。運ばれてくるお盆の上には、色とりどりの野菜が並び、訪れる人の心と身体を満たします。料理の主役はひたちなか市近隣で取れたばかりの新鮮な野菜。「種類が豊富で季節ごとに野菜が変わるので飽きません。何より作り手の顔が見えるのが安心ですね」と文子さん。夫の店主自ら農家や農協へ足を運び、その日に収穫された食材を吟味して仕入れていきます。

地元食材を大切にしている背景には、この土地への深い感謝がありました。「食材に恵まれた地でお店を営めるのは本当にありがたいこと。料理を通じてこの豊かさを知ってもらえ、きっかけを作れたら幸せです」と文子さん。また、地元農家との「持ちつ持たれつ」の支え合いがあったからこそ、今の杉の木があるという思いを大切にしています。

「野菜を食べたいときに思い出してもらえ、ような、ゆつくりと食事が楽しめる場所でありたい」。地域の恵みと人とのつながりを大切に、これからも夫婦二人三脚で地元野菜のおいしさを伝えます。

愛されるお菓子は生産者とのつながりから

平成10年の創業以来、地域で愛され続けている「お菓子の工房カリン」。特別な日だけではなく、日常的なちょっとした贈り物としても親しまれる洋菓子店です。甘い香りの漂う店内は、季節ごとのディスプレイや旬の果物を使ったお菓子で彩られ、訪れるたびに四季の移ろいを感じさせてくれます。

オーナーパティシエの大槻光弘さんは、地元生産者との結びつきを大切に、食材選びにこだわります。「生産者さんと直接やりとりすることで、一番おいしい状態でお菓子にできるんです」と胸を張る光弘さん。特に、お菓子の命ともいえる卵は、市内の横須賀養鶏場(3面)のおれんじ玉子を使用。濃厚なコクが特徴で、この卵を贅沢に使用したカスタードクリームは、カリンの代名詞。看板商品のプリンやシュークリームを頼めば、素材を生かした濃厚な味わいが口いっぱいに広がります。

数年前からは、娘の潤実さんも工房へ加わりました。医療職であった潤実さんは、体に優しいお菓子を作れないかと思索するなど、店に新しい風を吹き込んでいます。父の光弘さんが築き上げてきた土台を大切にしながら、親子で作るお菓子はこれからも地域の人に愛され続けるでしょう。





バツクパツカー農家に転身

昨年、部田野地区に誕生した「おに農園」。代表の鬼澤和久さんは、大学院卒業後、大手企業に勤務しながらバツクパツカーとして世界を旅した、異色の経歴の持ち主です。会社員時代に「地元で作ったものを自らブランディングし、ビジネスとして形にしたい」という情熱が鬼澤さんを農業の道へ導きました。

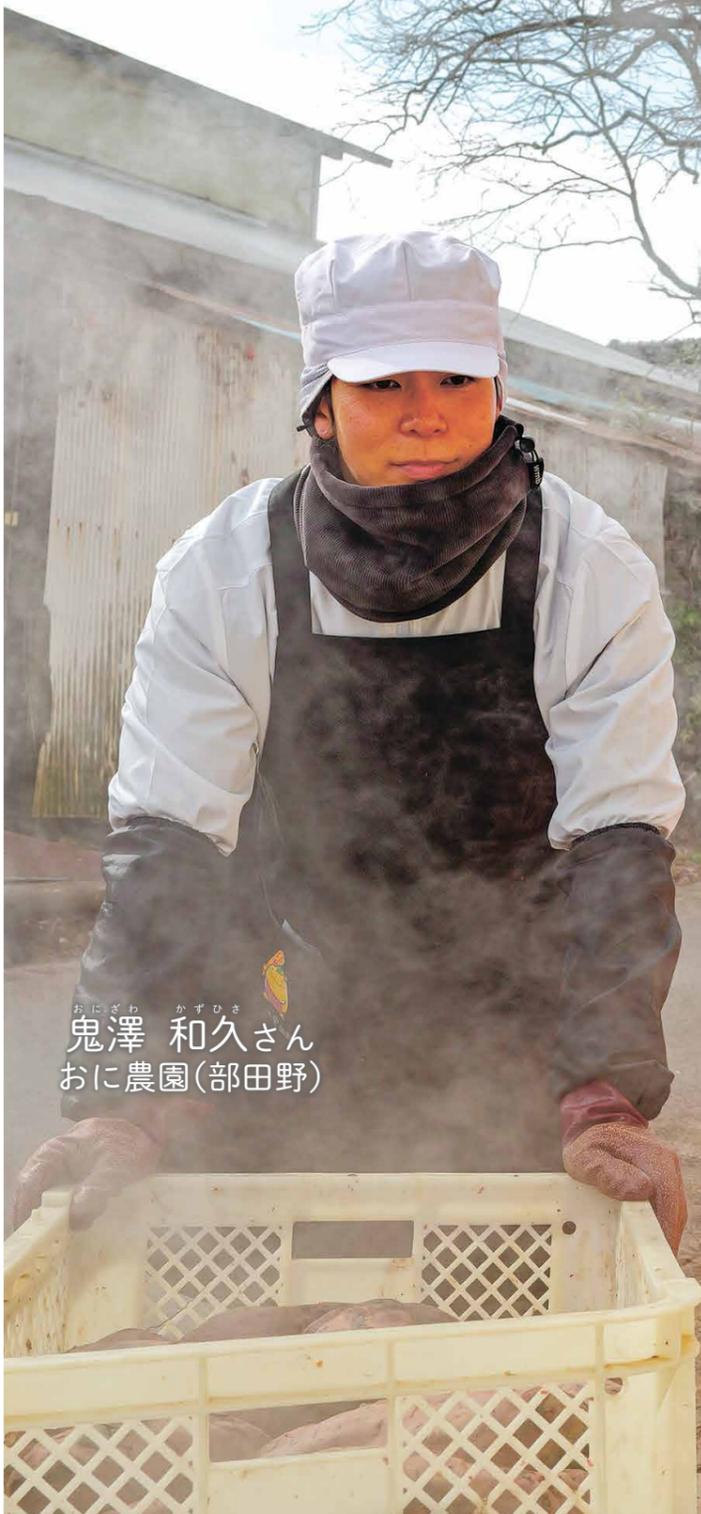
「地元でほしいも農家になる」。そう決意した鬼澤さんでしたが、家業を継ぐのが一般的な農業の世界で、一般家庭出身の就農は異例。ほしいも農家がひしめく場所に飛び込もうとする姿は、周囲から「型

破りなやつ」と話題になりました。

しかし、交流を重ねるうちに周囲の評価は一変します。都会帰りの気取った若者かと思いきや、その素顔は誠実で、農業への情熱に溢れていました。また、消防団へ加入し、地域の集まりにも積極的に顔を出す鬼澤さんの姿を見て、次第に応援する人が増えていきま

う新しい力へと、確かな信頼を築いていきました。

その活動は多方面で注目を集め、就農1年目にして、収穫前からほしいもの注文が入る反響が。その背景には、独自のブランディングがあります。自身の名字から着想をした「ONIMOKU^{オニモク}」のパッケージや、SNSの発信など、従来の枠にとられない感性でファンを増やしています。「農業をできることが楽しくてたまらない」と鬼澤さん。「いつかほしいも品評会で金賞を取ります」という力強い宣言に、地域の期待も一層高まっています。



おにざわ かずひさ
鬼澤 和久さん
おに農園(部田野)



新規就農支援 あなたも農業を始めてみませんか？

ページID 1014284

- ひたちなか市多様な農業担い手育成総合支援対策事業補助金
農業の担い手の農業用機械の導入や施設の整備等を支援します。
- 対象者**
- 市内に住所を有している個人
 - 市内に主たる事業所を有している
 - 市税に未納がないこと
- 補助事業**
- 事業費 50 万円以上
 - 農業用機械等の導入または農業用施設等の整備
- 補助額** 事業費に対し 5 分の 1 以内 (補助限度額 100 万円)

- 経営発展支援事業 (国補助金)
次世代を担う農業者となることを目指し、独立・自営就農する新規就農者を支援します。
- 対象者** 49 歳以下の認定新規就農者
- 支援額** 補助対象事業費上限 1,000 万円
- その他、複数の事業があります
詳細は市HPをご覧ください



【問合せ】農政課 ☎ 273-0628

げんき-**NET** ひたちなか を活用しませんか？

市で運営しているWebサイト「げんき-**NET**ひたちなか」は、市内で活動している講師や団体の情報を探したり、自分たちの活動をPRできる便利なサイトです。



「げんき-**NET**ひたちなか」でできること

- その1 検索できる**
いろいろなジャンルで活動する講師・団体の情報や、イベント・講座などの情報をパソコンやスマホから簡単に探せます。
- その2 発信できる**
「仲間を集めたい」「イベントを告知したい」「ボランティアを募集したい」などの情報を掲載して発信できます。
- その3 相談できる**
「どんなボランティアがあるの?」「自分に合った活動がしたい」「講師を紹介してほしい」などのお悩みは、市民活動コーディネーターにご相談ください。

市民活動コーディネーターが手厚くサポートします

ボランティアや講師を探すお手伝いをするほか、イベント・講座情報、団体や講師の活動内容の詳細をげんき-**NET**のHPに掲載しています。

◆**学習会・講演会(参加費無料)**
趣味からでも始められる「市民活動学習会」と、楽しく参加できる「げんきが出る講演会」を開催しています。

◆**げんき-**NET**ひたちなか ブログ**
活動やイベント・講座の様子などを市民活動コーディネーターが取材して、ブログでご紹介。皆さんの活動を文章と写真でしっかりPRします。



【問合せ】げんき-**NET**ひたちなか事務局 ☎ 273-2917

虎塚古墳石室壁画 春季一般公開

3/19[木]～22[日]
3/26[木]～29[日]

時間 ▼午前9時～午後0時15分
▼午後1時30分～4時15分
観覧料 大人160円(130円) 小人80円(60円)
※()は20人以上の団体料金
観覧上の注意点 ①定刻より早く受付・観覧を終了することがあります。
②観覧室ではマスクを着用してください。
問合せ 文化財室 ☎ 212-9077 埋蔵文化財調査センター ☎ 276-8311

虎塚古墳、どう伝える？ まちめく一本からひらくまち

ページID 1016491

虎塚古墳を題材に、調査・研究する立場と、キャラクターを通して魅力を伝えてきたクリエイターの視点から、「文化財をどう伝えるか」を考えます。本とトークを通じて、文化財への新しいページをめくる講座です。

日時 3月14日④ 午後2時～3時30分
場所 中央図書館2階 視聴覚室
講師 稲田 健一さん(市文化財調査事務所長)
ヨスミナミさん(虎塚ちゃんイラスト作者)
対象 一般
定員 先着20人
費用 無料
申込 2月25日④から電話またはネット申込
問合せ 中央図書館 ☎ 273-2247



令和8年度 人間ドック・脳ドックの受診費用を補助します

ページID 1013662
ページID 1013671

- 対象者**
 - 国民健康保険の加入者(平成3年4月1日以前に生まれた方)
 - 後期高齢者医療制度の加入者
- 補助額**
人間ドックまたは脳ドック健診料(消費税抜き)の2分の1
※健診料の目安:人間ドック3～5万円程度、脳ドック3～4万円程度
- 申請期間** 3月13日④～12月28日④
- 申請書類** 市HPからダウンロードまたは国保年金課、那珂湊支所(保険福祉担当)で配布
- 申請方法**
 - 郵送** 申請期間内(当日消印有効)に郵送
〒312-8501 東石川2-10-1 国保年金課 人間ドック担当
 - 窓口**
 - ①3月13日④～4月24日④(土④を除く)
市役所本庁舎総合案内前、那珂湊支所の窓口前に設置する「提出ボックス」に投函
 - ②4月26日④～12月28日④(土④を除く)
国保年金課または那珂湊支所の窓口で申請
※那珂湊支所は平日のみ。希望者の資格確認書または資格情報のお知らせ、認印(希望者以外が手続きする場合)を持参。
- 電子申請** 申請期間内に申込



- 申請から受診まで**
 - ①申請 → ②補助金交付決定通知書の受理 → ③受診
 - 「補助金交付決定通知書」を受理する前に受診した場合は、補助金の交付が受けられません。
 - 「補助金交付決定通知書」の交付までには約1カ月かかりますので、期間に余裕を持って申請してください。

健診機関(順不同)
申請時に下記の中から希望する健診機関を選択してください。

健診機関名	所在	人間ドック		脳ドック
		○	○	○
㈱日立製作所 ひたちなか総合病院	石川町	○	○	○
勝田病院	中根	○		
つだ中央クリニック	津田	○		
尚仁会クリニック	堀口	○	○	
水戸済生会総合病院	水戸市双葉台	○	○	
いばらき健康管理センター	水戸市見川町	○	○	
茨城県メディカルセンター	水戸市笠原町	○	○	
水戸中央病院	水戸市六反田町	○	○	○
恵愛小林クリニック	幸町			○
聖麗メモリアルひたちなか	馬渡			○
ブレインピアひたちなか	馬渡			○
聖麗メモリアル病院	日立市茂宮町			○
水戸ブレインハートセンター	水戸市青柳町			○

- 注意事項**
 - 令和7年度までの国民健康保険税を完納している世帯、後期高齢者医療保険料を完納している加入者に限り申し込むことができます。
 - 同一年度内に受けられる補助金は、人間ドックまたは脳ドックのいずれか1回です。重複受診した場合は、2回目以降に受診した健診料が全額自己負担となります。
 - 本事業による補助を受けて人間ドックを受診した場合は、同一年度内の特定健康診査・後期高齢者健康診査は受診できません。重複受診した場合は、後から受診した健診料が全額自己負担となります。
 - 妊娠中の方は受診できません。
 - 心臓ペースメーカー等体内に金属を入れている方(脳ドックのみ)や治療・投薬中の方は、事前に主治医にご相談ください。



学資等の資金を貸与します ひたちなか市奨学生募集

ページID 1002170

対象者	次の①～④を全て満たす方 ①令和8年4月に高等専門学校第4・5学年、高等学校専攻科、専修学校専門課程や大学に在学している方 ②修学に要する学資その他の費用の支弁が困難であると認められる方 ③父母等が市内に住所を有している方 ④健康で人物・学業ともに優れている方として在学する学校または卒業した学校の長の推薦を受けた方 ※すでに入学準備金の交付を受けた方も申請可。給付型を除く他機関の奨学金との併用は不可。
貸与額	▼高等専門学校第4・5学年 月額2万円 ▼高等学校専攻科・専修学校(専門課程)・国立大学 月額3万円 ▼私立大学 月額4万円 ※貸与期間は学校の正規の修業年限内
交付時期	四半期ごとに交付。貸与開始は令和8年6月下旬予定。
返還方法	学校の正規の修業年限満了の6ヵ月後から、10年以内に月賦・半年賦・年賦により返還(無利子) ※入学準備金と奨学金を併用した場合、貸与額を合算して返還
申請・問合せ	4月10日(金)～5月15日(金)(消印有効)に、必要書類を持参または郵送で教育委員会総務課 ☎229-2414 (東石川2-10-1) ※募集要項や必要書類は4月1日(金)～教育委員会総務課で配布。市HPからもダウンロード可。



ひとり親家庭の親子を支援します

ページID 1005121

■親の資格取得を支援 市内在住のひとり親家庭の親が、看護師・保育士・社会福祉士等の資格取得のため、専門学校等で半年以上修業する場合に、下記給付金等を支給します。受講前に事前相談が必要です。

支給額 (R7年度)		非課税世帯	課税世帯
高等職業訓練 促進給付金	最終学年以外	月額10万円	月額7万500円
	最終学年	月額14万円	月額11万500円
修了支援給付金		50,000円	25,000円

■親と子の高卒認定試験合格を支援 高等学校を卒業していないひとり親家庭の親または子が、高卒認定試験の合格を目指す場合に、対策講座の受講費用等について給付金を支給します。受講前に事前相談が必要です。

支給額	通信制	通学または通学・通信制併用
受講開始時給付金	受講料の最大4割(上限10万円)	受講料の最大4割(上限20万円)
受講修了時給付金	受講料の最大5割(上限12万5千円)	受講料の最大5割(上限25万円)
合格時給付金	受講料の1割(上限15万円)	受講料の1割(上限30万円)

【申込・問合せ】子ども政策課 ☎273-1968



2月8日執行 第51回衆議院議員総選挙の投票・開票結果

ひたちなか市における投票・開票結果は次のとおりです。なお、無効票の関係で投票総数と得票数は一致しません。

■開票結果(得票順)			■投票結果(ひたちなか市)	
1. 衆議院小選挙区選出議員選挙			当日有権者数	129,089人
候補者名	候補者届出政党等	得票数	投票総数(小選挙区)	64,130人
梶山弘志	自由民主党	48,552票	投票率(小選挙区)	49.68%
吉田翔	日本共産党	11,469票		
※茨城県第4区における当選者は、梶山弘志氏です				
2. 衆議院比例代表選出議員選挙				
衆議院名簿届出政党等の名称	得票数	衆議院名簿届出政党等の名称	得票数	
自由民主党	24,415票	日本共産党	1,896票	
中道改革連合	10,857票	れいわ新選組	1,710票	
国民民主党	7,583票	日本保守党	1,459票	
参政党	4,921票	社会民主党	754票	
チームみらい	4,584票	減税日本・ゆうこく連合	730票	
日本維新の会	4,297票			

【問合せ】市選挙管理委員会 ☎273-2421



3月は自殺対策強化月間 ひとりで悩まず、相談してみませんか

相談窓口	電話番号	相談時間
いのちの電話	029-350-1000 (水戸)	▼毎日 24時間 ※毎月29日から月末と不定期で数日間の22:00～翌日8:00は休止
	0120-783-556	▼毎日 16:00～21:00 ▼毎月10日 8:00～翌日8:00 SNS相談▶
いばらき こころの ホットライン	☎～☎029-244-0556 ☎☎0120-236-556	▼午前 9:00～12:00 ▼午後 13:00～16:00 ※☎、年末年始除く
チャイルド ライン	0120-99-7777	▼毎日 16:00～21:00 ※18歳までの子ども対象。 チャット相談も可。年末年始除く。
よりそい ホットライン	0120-279-338	▼毎日 24時間 ※FAX、SNS、チャット相談も可

【問合せ】健康推進課 ☎276-5222

あなたの子育て経験をいかしてみませんか
ひとりで頑張らない子育て社会へ…

ホームスタートは、妊婦さんや就学前のお子さんのいる家庭を、研修を受けた地域の子育て経験者(ホームビジター)が無料で訪問する傾聴・協働のボランティアです。現在本市では約30人が活動しており、仲間を募集しています。

トークセッション&説明会

日時 3月13日(金) 午前10時～正午 場所 ふあみりこらぼ

内容 ①トークセッション

「子どもの声にならないSOSをどう受けとるか」

登壇者：県立こども病院小児科 塚田裕伍医師

茨城キリスト教大学 中島美那子教授

②ホームスタートひたちなか説明会

定員 先着30人程度

申込 3月9日(日)午後3時までに電話またはネット申込



▲市HP



▲申込

活動に興味のある方は…

ホームビジター(訪問ボランティア)養成講座

日時(全7回)	内容
① 5/19(火) 10:00～15:00	・ホームスタートの意義と支援原則
② 5/26(火) 10:00～15:30	・家族とはなにか、親とは何か ・子どもの理解
③ 6/2(火) 10:00～15:30	・傾聴の意義と方法
④ 6/9(火) 10:00～15:30	・訪問家庭で安全に活動する ・地域の子育て支援の実際と連携
⑤ 6/16(火) 10:00～14:00	・家庭の中で活動する一傾聴と協働の実際一
⑥ 6/23(火) 10:00～14:00	・交流会

※第7回は個別相談。日程・場所は変更となる場合があります。

場所 ふあみりこらぼ 対象 次の①～④をすべて満たす方

①全講座に出席できる方 ②講座終了後、ホームビジターとして活動できる方 ③子育て経験のある方 ④市内在住の方

定員 10人程度 費用 無料

申込 4月17日(金)午後3時までにネット申込



▲申込

【問合せ】NPO法人たまり場ぼぼ ☎080-4350-4150(平日9:00～17:00)

メール: h_s_hitachinaka@yahoo.co.jp、子ども政策課 ☎273-1968

不育症検査・治療費を助成します

市は、健康保険適用外の不育症検査や治療を受けた方に、検査・治療費の一部助成を行っています。今年度の申請は令和8年3月31日(日)までです。

対象となる検査・治療

2回以上の流産等不育症に関する健康保険適用外の不育症検査および治療

※入院時の差額ベッド代、食事療養費、文書料、処方箋によらない薬(サプリメント等)、医療機関以外で受けた治療費等は助成対象外

助成内容

1年度に5万円を上限に助成

助成対象者

次のすべての要件を満たす方

- ①医師に不育症と診断され、不育症検査・治療を受けた方
- ②法律上の婚姻をしている夫婦、または事実婚の関係にあること
- ③夫婦のいずれか一方が検査または治療を受けている期間および申請日において市内に住所を有していること(事実婚の場合は、夫と妻のいずれも市内に住所を有していること)
- ④夫婦のいずれも市税に未納がないこと
- ⑤助成金の交付を受けようとする不育症検査・治療について他の市区町村の助成等を受けていないこと

※県の不育症検査費助成事業による補助金を受けた場合は、助成の対象となる治療費等から県の補助金の額を差し引きします

その他

やむを得ない理由により申請期限内に申請ができない場合は、ご相談ください。

詳しくは市HPをご確認ください。



▲市HP

【問合せ】子ども家庭センター(子ども未来課内) ☎229-1157

工事のため市営駐車場を一時閉鎖します

駐車場	閉鎖期間
元町	3/11 ㊤～14 ㊤
勝田中央	3/15 ㊤～18 ㊤
勝田駅東口広場	3/22 ㊤～25 ㊤
勝田駅東口南	3/10 ㊤～13 ㊤
勝田駅西口広場	3/9 ㊤～12 ㊤
佐和駅西口広場	3/12 ㊤～17 ㊤

※初日は午後10時から、最終日は正午まで閉鎖。工事の進捗や天候等により期間変更となる場合があります。



問合せ 商工振興課 ☎ 273-0674

結婚・誕生・新築の記念樹を配布します

「ご結婚」「お子さんの誕生」「新築」をされた方に、記念樹を配布します。
日時 3月21日㊤～24日㊤ 午前9時～午後4時
場所 市役所本庁舎駐車場西口仮設テント
記念樹 ▼結婚 ハナミズキ、ガジュマル(鉢植え) ▼誕生 ハナモモ、ブルーベリー ▼新築 ライラック、オリーブ **対象** 令和7年度記念樹春配布事前申込者 **問合せ** 公園緑地課 ☎ 273-0417

予備自衛官補募集

受付期間 3月30日㊤(必着)まで
受験資格 18歳以上52歳未満の方
採用試験 4月1日㊤～19日㊤で指定する日1日
採用日 7月15日㊤
 ※詳細は自衛隊茨城地方協力本部
問合せ 水戸募集案内所 ☎ 226-9294



マル福受給者証とマイナ保険証の一体化

茨城県内の医療機関等で、マイナ保険証(健康保険証の利用登録がされたマイナンバーカード)をマル福の受給者証として利用できるようになります。なお、対応していない医療機関等もありますので、受診時は紙の受給者証もお持ちください。

※詳細は市HP

利用開始日 3月23日㊤

問合せ 国保年金課医療係 ☎ 273-1923



3月1日～7日は春季全国火災予防運動

■2025年度全国統一防火標語
急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし
 春の初めは空気が乾燥し、強風が吹く季節です。屋外で火の取扱いを誤ると、瞬く間に火勢が広がりますので、十分に注意しましょう。



問合せ 消防本部予防課 ☎ 271-0735

3月の弁護士相談

場所・日程 ▼市民相談室(市役所1階・広報広聴課内) 3月3日㊤、10日㊤、17日㊤、24日㊤
時間 午後1時～4時 ※要予約
対象 市内に住居登録のある方
注記 年度内2回まで。同一案件の再相談不可。
定員 各日6人(1人25分程度)
申込 広報広聴課 ☎ 273-0122

交通遺児支度資金を支給します

支給要件 市内在住の交通遺児(交通事故により両親または、その一方を亡くしたお子さん)で次のいずれかに該当する方
 ○中学校または高等学校等へ進学する方
 ○中学校または高等学校等を卒業し、就職する方
支給金額 ▼進学 1人20,000円 ▼就職 1人30,000円 **申請期限** 3月13日㊤

※提出書類等、詳細は市HP

問合せ 子ども政策課 ☎ 273-1968



海浜鉄道湊線ダイヤ改正のお知らせ

ひたちなか海浜鉄道湊線のダイヤは、JR東日本のダイヤ改正に合わせ、3月14日㊤から改正します。改正時刻表は勝田駅(湊線のりば)・那珂湊駅で配布します。詳しくは、ひたちなか海浜鉄道HPをご覧ください。

問合せ ひたちなか海浜鉄道(株)那珂湊駅 ☎ 262-2361



3月の行政書士相談

場所・日程 ▼市民ホール(市役所1階・国保年金課前) 3月5日㊤、19日㊤
 ▼那珂湊支所(2階・会議室3) 3月12日㊤、26日㊤
時間 午後1時～4時 ※申込不要
内容 営業許可、契約書、相続、遺言等
問合せ 県行政書士会水戸支部 ☎ 303-5812

軽自動車やバイク等は正しい登録を

軽自動車税は、4月1日現在で車両を所有している方に課税されます。車両を取得・処分したときや、所有者(名義)・住所等の登録内容に変更があった場合は、必ず各届出先で手続きを行いましょう。

※車両を廃車・譲渡していても登録が残ったままの場合は、翌年度以降も課税の対象となります

問合せ 市民税課 ☎ 212-7316



学校看護師募集

募集 2人 **勤務場所** 市内小学校・義務教育学校
業務内容 医療的ケア児の介助に関すること等
勤務時間 ①8:00～15:45(1日7時間・週3勤務) または②8:00～15:45(1日7時間・週5勤務)
賃金等 1時間あたり1,459円程度・通勤手当支給
応募資格 看護師免許
 ※選考方法等の詳細は市HP
申込 教育委員会指導課 ☎ 229-2415



東日本銀行窓口での納付書取扱い終了

東日本銀行における市税、使用料、上下水道料金、その他公金に係る納付書による窓口納付の取扱いが、3月31日をもって終了します。なお、口座振替は引き続きご利用いただけます。

問合せ 会計課 ☎ 273-2503

調理員(会計年度任用職員)募集

任用期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日
場所 那珂湊第三小学校共同調理場
内容 学校給食調理業務、洗浄業務等
給与等 月給152,037円～(1,224円/時間)
申込 3月6日㊤までに電話またはメールで連絡の上履歴書を持参。履歴書持参時に面接を実施。
問合せ 那珂湊第三小学校共同調理場 ☎ 212-8661
 メール: s_minato3@city.hitachinaka.lg.jp

行政相談会

国の行政サービスに関する苦情や手続きに関することについてお話を聞きます。
日時 3月18日㊤ 午後1時～3時
場所 しあわせプラザ 1階ロビー
相談員 行政相談委員
問合せ 総務省行政相談センターきくみみ茨城 ☎ 253-1100



図書館インフォメーション

中央 ☎ 273-2247・那珂湊 ☎ 263-5499・佐野 ☎ 270-3811

	日時	内容	場所
中央	3/5 ㊤ ① 10:30～ ② 13:30～	大人のための映画会 「梅切らぬバカ」(2021年/日本映画作品/77分)	視聴覚室
那珂湊	3/8 ㊤ 14:00～	キッズシアター 「げんきげんきノンタン～いたいのとんだけ～(32分)」	視聴覚室
	3/15 ㊤ 14:00～	みなとシアター 「そして父になる」(121分)	
佐野	3/3 ㊤ 11:00～	おひげでできおはなしかい (0～2歳の親子向け)	
	3/7 ㊤ ① 11:00～ ② 14:30～	子どもえいがかい アニメ「ふしぎ駄菓子屋銭天堂～相談だんご～ほか」(15分)	視聴覚室
	3/8 ㊤ ① 10:00～ ② 14:00～	サンデーシアター 「グランメゾン・パリ」(117分)	

PICK UP 佐野 春休みおやこ講座「やってみよう!点検読書一本の読み方・調べ方」
 日時 3月22日㊤ 午後1時30分～3時30分 場所 視聴覚室
 内容 点検読書を通して、本の読み方・調べ方を学ぶ
 講師 勝山 万里子氏(茨城キリスト教大学兼任講師)
 対象 新小学3年生以上と保護者(新5年生以上は保護者なしでも可) 定員 12組
 申込 3月3日㊤～直接または電話、電子申請





セルフメディケーション

ちさと薬局 石田 麻美

セルフメディケーションという言葉はご存じでしょうか?
 WHO(世界保健機関)の定義では「自分自身の健康に責任を持ち、軽度の不調は自ら手当てすること」を指し、日頃から健康管理を行い軽度な体調不良には市販薬(OTC医薬品)を適切に使用し、健康維持や病気予防に努めるというものです。厚生労働省は、2025年12月にOTC類似薬を含む薬剤自己負担の見直しの方針を示しました。市販薬と効能・効果等が重複する一部の医療用医薬品は選定療養の対象薬とし、保険料負担により給付する必要性が低いと考えられる場合は、患者の状況や負担能力に配慮しつつ、特別料金の自己負担を求めるといったものです。医療用医薬品の給付を受ける患者と市販薬で対応している患者との公平性の確保や、現世代の保険料負担の軽減を図る観点で検討されました。このように国の政策としてもセルフメディケーションは重要視されてきています。現状さまざまな市販薬が販売されていますが、今使用されているお薬との飲み合わせが良くないものや持病によって使用できないものもあります。安全に市販薬を使用いただくためにも、かかりつけの薬局でお気軽にご相談ください。

コミュニティギャラリー展示

Table with 2 columns: 開催期間, 展示名. Includes dates like 3/4 ㊥~9 ㊥ and exhibition names like 第二回獅会書展.

第28回市写真連盟展

日時 3月7日㊤~15日㊤ 午前8時30分~午後5時... 場所 那珂湊支所展示室

あなたの知らない“ほしいもの世界”

“ほしいも愛”に満ちたトークやさまざまな種類のほしいもの食比べを行う講座です。日時 3月29日㊤ 午後1時30分~3時30分



文芸らいぶ

日時 3月28日㊤ 午後1時30分~3時30分 場所 那珂湊図書館 内容 照明と音響を駆使した、舞台演出的な文芸作品の朗読会

手話奉仕員養成講座(基礎)受講生募集

日時 4月15日㊥~11月18日㊥(全28回) 午前10時~正午 場所 市総合福祉センター



段ボールを使ってコンポストに挑戦

日時 3月26日㊥ 午後1時30分~3時30分 場所 ふぁみりこらぼ 定員 先着20人

ときめき中国語講座

日時 原則第2・4㊤(月2回) 中級 午後1時10分~3時10分 初級 午後3時15分~5時15分

湊エコライフの会 会員募集

学習会や料理教室を主催し、地域の方々や子どもたちの交流を大切に活動しています。私たちと楽しみながら地域を支えてくれる方を募集しています。

彩の会(水彩画教室)

日時 毎月第2・4㊤ 午後1時30分~3時30分 場所 田彦コミセン 定員 5人



将棋同好会

日時 毎月第2・4㊤ 午後1時~5時 場所 1中地区コミセン 定員 10人



大正琴 萩の会・野ばらの会

日時 萩の会 毎月第1・3㊥ 午前10時~正午 野ばらの会 毎月第1・3㊥ 午後1時~3時

ちびっこ野球教室 in ひたちなか

大学野球スプリングフレッシュリーグ in 茨城参加 大学野球部学生による地域貢献プログラムです。日時 3月21日㊤ 第1部 午後3時30分~4時30分



Astemoリヴァーレ茨城ホーム戦ご招待

大同生命 SV リーグ WOMEN 第21節 日時 3月28日㊤, 29日㊤ 午後2時5分 場所 市総合運動公園総合体育館



茨城ロボッツホームゲームご招待

日時 4月8日㊥ 午後7時5分~ 詳細は茨城ロボッツ公式HP 場所 アダストリアみとアリーナ



ひたちなか市紹介動画 in English

ひたちなか市の中学2年生が、海外の方向けに、英語でひたちなか市を紹介する動画を作成しました。ぜひ、ご覧ください。



Hitachinaka Agri Instagram update notice with photos of agricultural products and a QR code.

Hitachinaka calendar for Feb 25 - Mar 25, listing events like Sippo Festa, photo exhibition, and markets, along with trash collection dates and sports/culture links.



ひたちなか×石巻×那須塩原 姉妹都市協定締結 20周年

児童交流 in ひたち海浜公園 & 日立建機

石巻市・那須塩原市との姉妹都市交流は、長年にわたり幅広い分野で大切に育まれてきました。姉妹都市協定締結から20年の節目となる今回は、各市の小学5・6年生合わせて60人が参加し、交流を深めました。

2月7日は国営ひたち海浜公園で、初めて出会った仲間とチームを組み、フォトラリーに挑戦。寒さにも負けず、笑顔と歓声があふれる中、協力して課題を達成する姿が印象的でした。8日は日立建機常陸那珂臨港工場を見学し、最先端のものづくりや巨大な建設機械に目を輝かせる子どもたちの姿が見られ、心に残る貴重な2日間となりました。



各市のお土産品交換



こどもの主体性を引き出すために

市研究推進校事業 前渡小で公開授業

前渡小学校は、市の研究推進指定校として、令和6年度から2年間「課題の解決に向けて主体的・対話的に学ぶ児童の育成」をテーマに、研究実践を積み重ねてきました。1年目は「ICT機器の活用」、2年目は「対話を取り入れた協働的な学習」に焦点を当て、「どうすれば児童の主体性を引き出せるか」を問い続け、教職員一丸となって研究に取り組みました。

その集大成として、11月21日に授業公開を行い、市内から多くの教職員が参観に訪れました。4年生の道徳では、「友情」についての議論を通して互いのよさを認め合い、5年生の国語では、児童同士や教師との対話で思考を広げ、6年生の算数ではタブレットを活用しながら、自らの考えの根拠を示し、議論

することで思考を深めました。各授業では、発達段階に応じて対話の場面を工夫し、主体的に活動する児童の姿が見られ、追究し続けてきた研究の成果が表れていました。

授業後の研究協議に参加した教員からは「児童が主体的に取り組む意識を高めていくためには、前渡小のように対話の文化をつくり上げていくことが大切だと改めて感じた」といった意見があり、講師としてお招きした茨城大学の杉本准教授からは「対話を通して、自分の考えと友達の考えを関係付けながら捉えることができていた」と高い評価をいただきました。前渡小学校での研究は一つの節目を迎えますが、市教育委員会は今後も、こどもたちの声に耳を傾け、こどもを主語とした楽しい学び場づくりを進めていきます。

夢 輝く子どもたち

外野小学校 6年
くろさわ なおき
黒澤 尚輝さん

希望をみんなに

ぼくは「宇宙」が大好きです。新しい天体のことや、星座の名前を知るのが楽しいです。小学1年生のとき、日本で最も長く宇宙にいた宇宙飛行士である野口聡一さんを知りました。3度宇宙に行って、合わせて1年近く宇宙にいた野口さんは、世界で活躍した日本人の一人として多くの人に希望を与えたと思います。ぼくは今、中学生に向けて、サッカーの練習を頑張っています。新しいクラブチームでは、まだレギュラーにはなれていませんが、チームで活躍できるよう毎日ボールタッチの練習を続けています。将来、ぼくは宇宙飛行士を目指しています。まだまだ苦手なことはたくさんありますが、サッカーのように努力を積み重ねて、自分の「好き」を追い続けたいです。そしていつか、野口さんのように多くの人に希望を与えることができる宇宙飛行士を目指したいと思います。

ここが好き
ひたちなか

勝田駅の前にある昭和通りが好きです。秋になるとイチョウが紅葉して、季節の変化を感じます。あの独特なおいも気に入っています。



ホームページ連携でらくらく検索

ページID 1000038

市HP ▶ 各記事に記載されている「ページID」を、市HPの「ページID検索」に入力して検索すると、簡単に目的のページを探ることができます。

市の人口

住民基本台帳人口(市民課扱い)

人口	153,377人
男	77,383人
女	75,994人
世帯数	72,569世帯

1月の人口動態

出生 ▶	74人	死亡 ▶	174人
転入 ▶	376人	転出 ▶	345人

1月末日現在